

【樹木の部屋】

スタジイ（ブナ科シイ属 *Castanopsis sieboldii*）

和名：スタジイ **別名**：イタジイ、ナガジイ、シイ

英名：

ブナ目 常緑広葉高木

原産地：日本、韓国

花言葉： **花の色**：黄白



←↑ 写真-1、2 スタジイの樹形
撮影日：2019年03月14日
撮影場所：松江城(松江市)にて
撮影者：M さん

→ 写真-3 スタジイの葉
撮影日：2019年03月14日
撮影場所：松江城(松江市)にて
撮影者：M さん



松江城(松江市)の城内で見かけました。名札も付いていました。

照葉樹林の代表種で、暖地の山地に生え、大木になり、樹形は不整形で、半球状の大きな樹冠をつくります。

葉は厚い革質で、表面が深緑色で葉裏は灰褐色。長さは5～10cm程度の広楕円形で互生し、先端は細く尖ります。葉縁の上半分に鋭い鋸歯がありますが、個体によっては鋸歯が鈍く目立たない場合や、鋸歯が認めら

れない場合もあります。幹は黒褐色で、直立し、成長すると樹皮に縦の切れ目が入ることが特徴です。

樹冠下は葉が密生するために薄暗くなり、他の植物もほとんど生えない環境になります。

一方、重厚で落ち着いたある樹のため、江戸時代から昭和の初めまで、その渋さが好まれたたそうです。秋にはドングリをつけ、食べられます。